

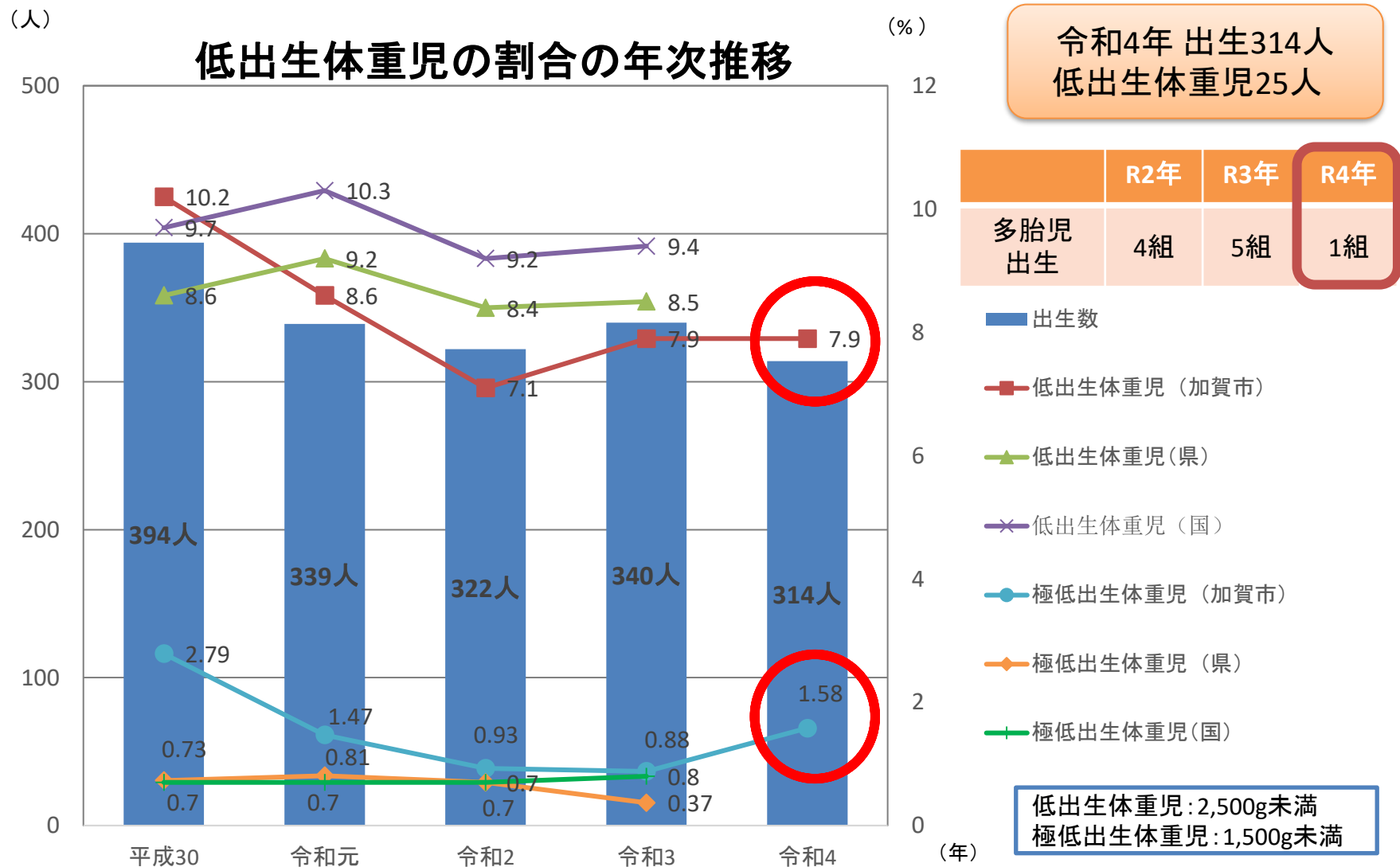
## (2) 令和4年度の活動等の実績について

### ①子育て応援ステーションについて



加賀市市民健康部子育て支援課  
子育て応援ステーション

# 加賀市の出生の状況

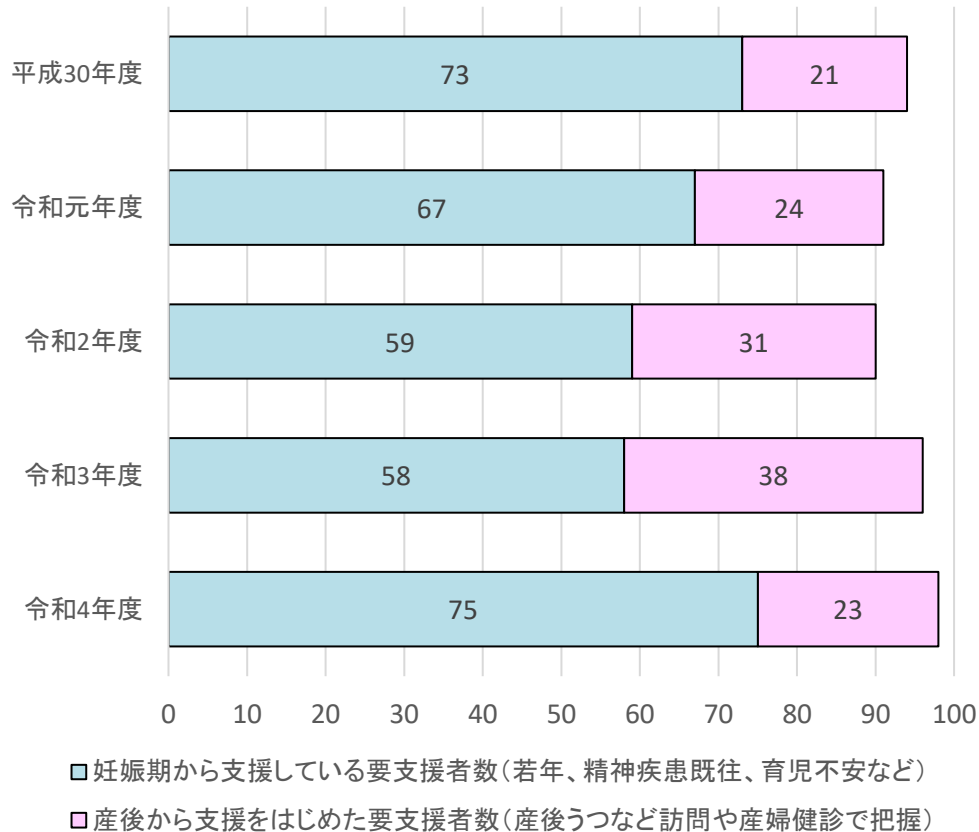


- ・令和4年の2,500g未満の低出生体重児の出生は7.9%(25人)と横ばい
- ・令和4年の1,500g未満の極低出生体重児の出生は1.58%(5人)と増加
- ・令和4年は多胎児は1組出生

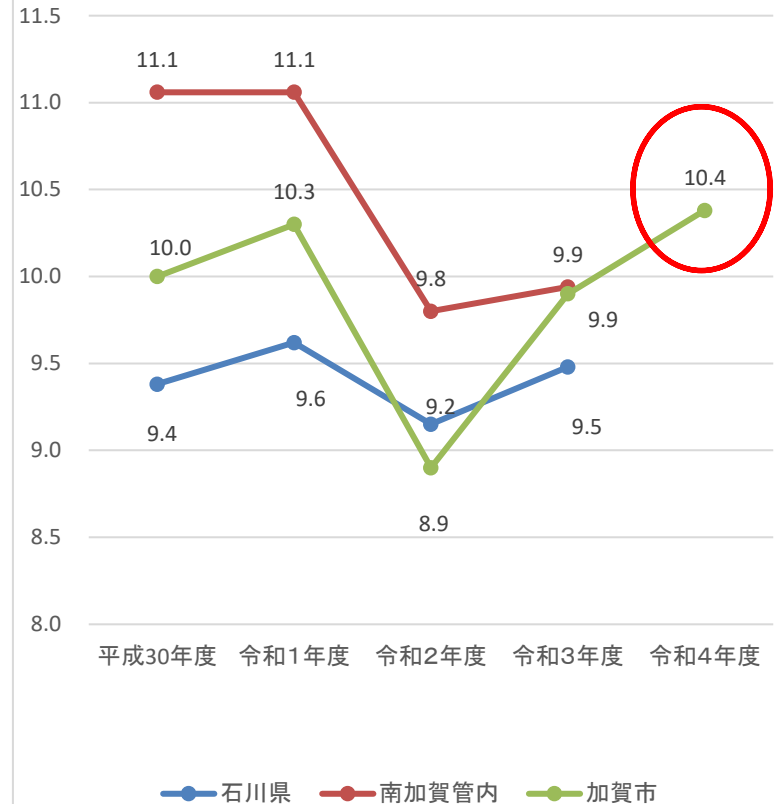
3

# 妊娠期から出産期、子育て期への切れ目のない支援

産後要支援者(市が妊娠期を通して把握したり産後訪問や医療機関等から把握した継続支援が必要な産婦)



産後うつ疑いの割合(産後1か月健診)



- ・要支援者のうち、妊娠期から支援をしている者は全体の約7割を占める。
- ・妊娠届出時や出産準備ギフト申請時に面接を2回行うことで、より早期に支援を必要とする者を把握することができている。
- ・産後うつ疑いの割合は年々増加傾向にある。

# 産前産後の支援

## ○乳児家庭全戸訪問事業

生後4か月を迎えるまでの全ての乳児のいる家庭を対象に訪問(1月～12月生)を行い、必要な情報提供や支援を実施する。

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
訪問世帯数	399	380	360	354	312
訪問率	100%	100%	100%	100%	100%

～令和4年度  
100%実施

## ○産前産後家庭支援ヘルパー 派遣事業

産前産後に体調不良等のため、育児や家事を行うことが困難な家庭に対して、サポーターが育児や家事等を援助し、母親の体調の回復と産後の生活を支援する。

	利用実人数		利用延人数	
	産前	産後	産前	産後
R2年度	—	16	—	172
R3年度	0	10	0	83
R4年度	2	12	11	103

## ○産後ケア事業

産後支援が必要な母子に対して、助産師が心身のケアや育児のサポートを行い、安心して子育てができる支援体制を確保することで、妊娠期から子育て期にわたるまで切れ目ない支援を行う。

	宿泊型		通所型		訪問型	
	実人数	延日数	実人数	延回数	実人数	延回数
R2年度	1	3	0	0	2	10
R3年度	0	0	8	19	5	23
R4年度	2	9	21	50	23	73

●ヘルパー事業は、令和3年度はコロナ禍もあり、利用数の減少が見られたが、令和4年度は産前の利用もあり、全体の利用数の伸びが見られた。

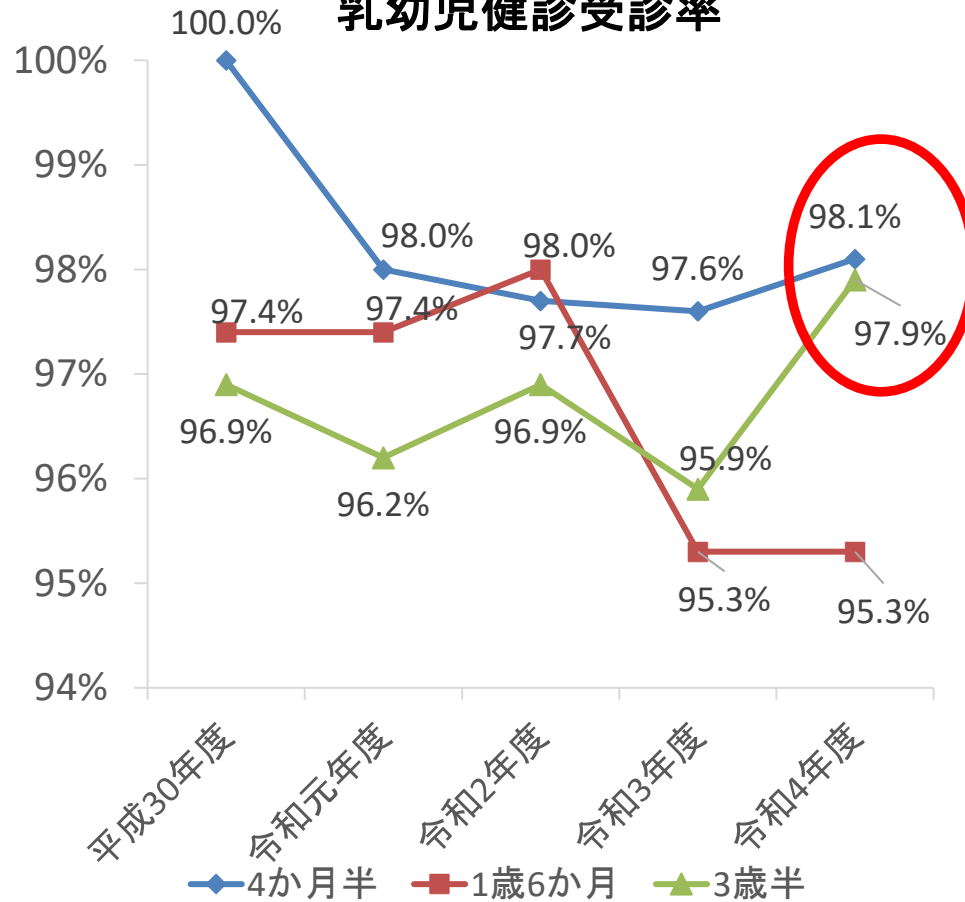
●産後ケア事業は、令和3年度から利用料が半額となり、利用者負担軽減と利用増加につながっている。

# 乳幼児健診の状況

## ○乳幼児健康診査

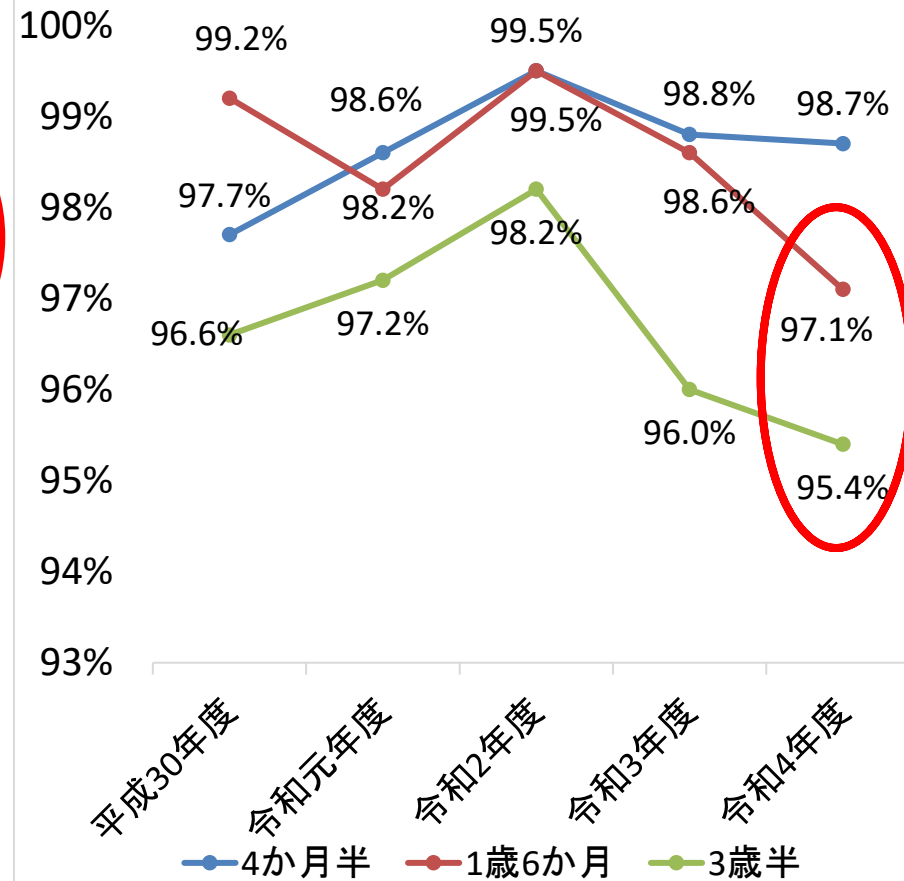
乳幼児期の発育発達の確認だけでなく、子育て相談の機会としている。未受診者には電話や訪問等による状況把握している。また、親の孤立化予防の視点で子育てしている親の支援者や相談者の有無を確認している。

### 乳幼児健診受診率



1歳6か月児健診、3歳半健診未受診者は、仕事が休めない等保護者理由にて不参が多い。不参者は100%把握している。

### 問診：育児について相談する人がいる



相談相手がない親の人数は微増減はある。個別対応や保育園や地域の相談窓口も紹介している。

# 妊娠期から出産期、子育て期への切れ目のない支援

母子保健 (来所相談)	妊婦		産婦		乳児		幼児		その他		合計	
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員
令和元年度	521	746	18	18	435	612	236	272	7	9	1,217	1,657
令和2年度	511	715	12	32	410	472	151	197	12	19	1,096	1,435
令和3年度	498	710	23	33	247	278	189	259	11	14	968	1,294
令和4年度	482	739	43	54	263	270	238	319	20	37	1,046	1,419

母子保健 (訪問指導)	妊婦		産婦		乳児		幼児		その他		合計	
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員
令和元年度	22	43	380	495	403	483	104	139	36	66	945	1,226
令和2年度	21	31	332	408	380	468	60	89	5	6	798	1,002
令和3年度	19	29	339	430	385	463	39	53	7	8	789	983
令和4年度	18	31	332	469	390	518	48	72	10	11	798	1,101

母子保健 (電話相談)	延人員	養育支援訪問事業	訪問世帯数
令和元年度	487	令和元年度	609
令和2年度	891	令和2年度	928
令和3年度	639	令和3年度	817
令和4年度	506	令和4年度	594

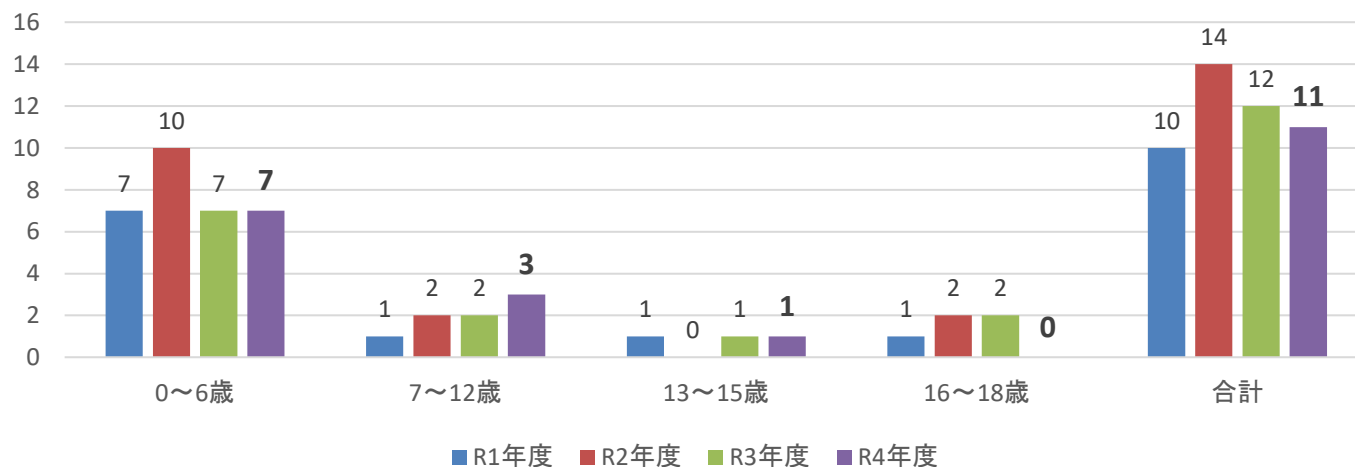
・コロナ禍の影響で、R2～3年度は来所、訪問件数は、減少傾向だったが、電話相談と養育支援訪問(養育支援が特に必要であると判断した家庭の訪問)にて対応したので増加した。  
 ・令和4年度は、コロナ禍の対応も落ち着いてきたこともあり、来所、訪問件数は増加に転じている。

# 医療的ケア児支援

## 医療的ケア児とは

日常生活および社会生活を営むために恒常的に医療的ケア（人工呼吸器による呼吸管理、吸痰吸引その他の医療的ケア）を受けることが不可欠である児童。

年齢別医療的ケア児通の推移（加賀市）



令和4年度の医療的ケア内容は、経管栄養、酸素療法、気管切開、インスリン管理、人工呼吸器管理、吸痰吸引等

## 令和4年度実績

- 医療的ケア児支援連絡会の開催 2回  
(医療的ケア児の支援に関する保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関の協議の場)  
内容 ・R3年度取り組みの振り返り  
・R4年度体制の確認  
・第6期障がい児福祉計画策定のためのアンケート調査に関する意見交換 など
- 個別の支援ケースにおける他機関との調整会議の開催  
支援ケース(8ケース)に対し、計17回開催  
内容 退院支援、サービス調整支援、入園支援、就学支援
- 庁内合同ミーティングでの庁内の関係課との連絡会でのケース支援の検討・意見交換 2回

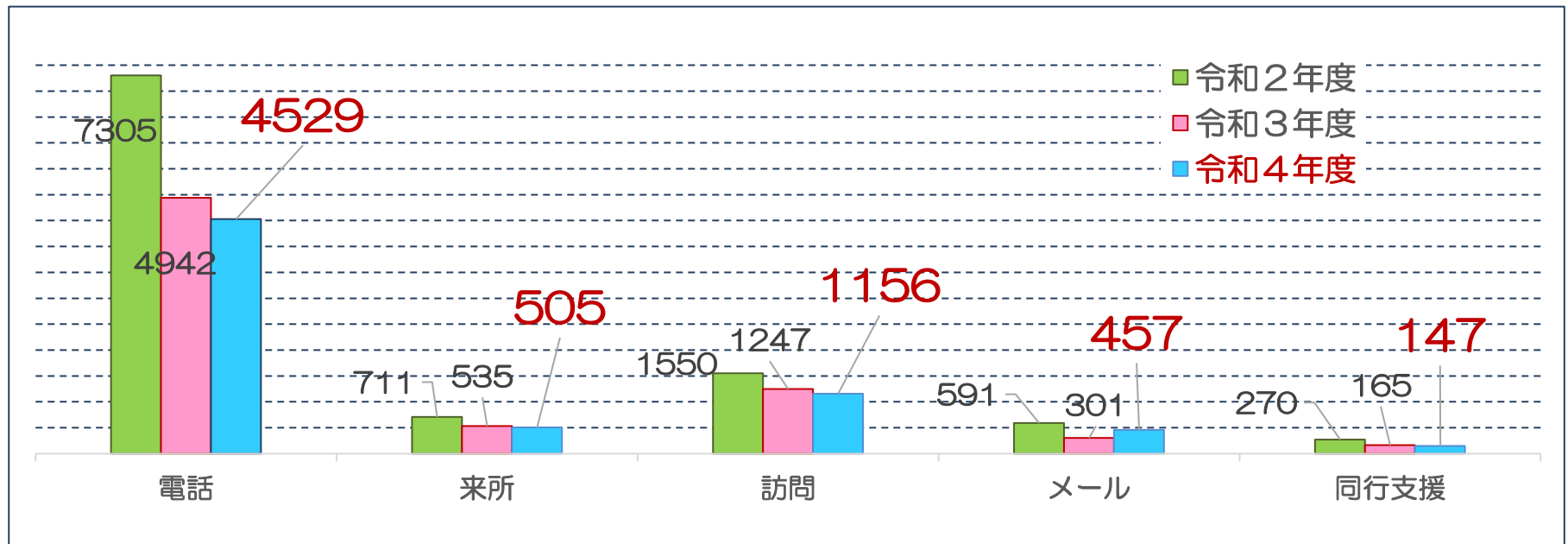


# 子育て応援ステーション児童相談実績①

《相談の方法》・・・相談支援延べ件数

(単位…件)

	電話	来所	家庭訪問	その他の 訪問	SNS メール等	同行 支援	合計
令和2年度	7,305	711	1,227	323	591	270	10,427
令和3年度	4,942	535	805	442	301	165	7,190
令和4年度	4,529	505	587	569	457	147	6,794

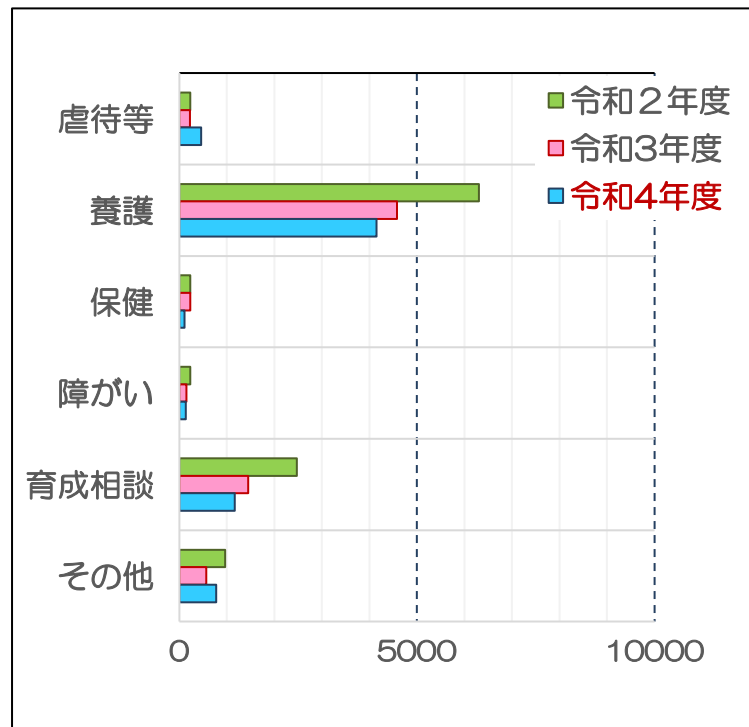


# 子育て応援ステーション児童相談実績②

＜相談の内容＞・・・相談内容延べ件数

（単位…件）

	虐待等	養護	保健	障がい	育成相談	その他	合計
令和2年度	226	6,302	232	226	2,475	966	10,427
令和3年度	223	4,578	228	147	1,449	565	7,190
令和4年度	459 6.8%	4,152 61.1%	110 1.6%	136 2.0%	1,163 17.1%	774 11.4%	6,794



虐待	身体的 性的 心理的 DV ネグレクト 虐待通告
養護	妊娠・出産の問題 疾患（心・体）・性格 強い育児不安 孤立睡眠 排泄 食事（授乳・離乳・食事） 親子関係 夫婦関係 兄弟関係 近隣・地域 経済的問題 養育困難
保健	病気・医学的な問題 未熟児・虚弱児等 けが・事故 歯・視覚・聴覚 予防接種
障がい	肢体不自由 視聴覚 言語 重度心身 知的 発達
育成相談	身体発育 歩行 ことば あそび 問題行動 集団生活 しつけ・育児 友人関係・いじめ 登園・登校拒否 施設等 進路等
その他	虞犯行為 触法行為 子育てサービス その他

相談内容の詳細として、「養護」は家庭環境の相談、「障がい」は発達相談、「育成相談」では不登校の相談が多い。

# 子育て応援ステーション児童相談実績③

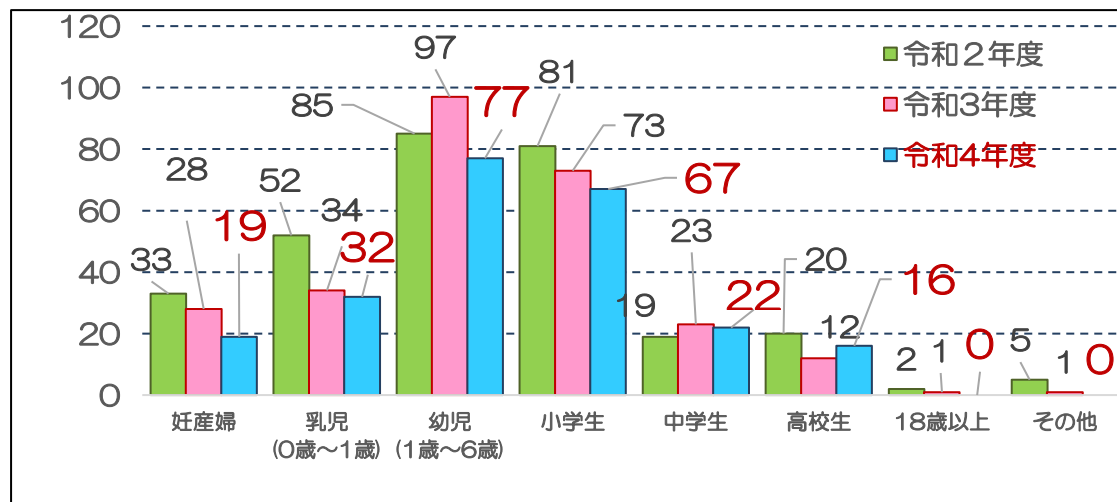
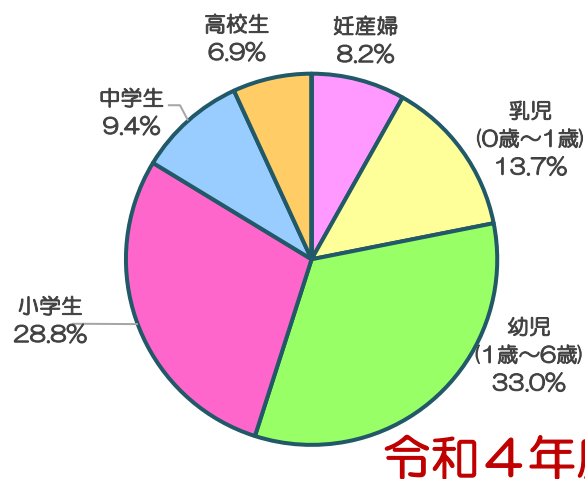
《新規相談数》・・・実人数 (単位…人)

	新規相談	内)児童相談
令和2年度(4月～3月)	297	186
令和3年度(4月～3月)	269	142
令和4年度(4月～3月)	233	173

※児童相談とは、2回以上の継続相談支援を行った児童のこと

《新規相談対象者》 各年度4月～3月 (単位…人)

	妊産婦	乳児 (0歳～ 1歳)	幼児 (1歳～ 6歳)	小学生	中学生	高校生	18歳 以上	その他 不明等	合計
令和2年度	33	52	85	81	19	20	2	5	297
令和3年度	28	34	97	73	23	12	1	1	269
令和4年度	19	32	77	67	22	16	0	0	233

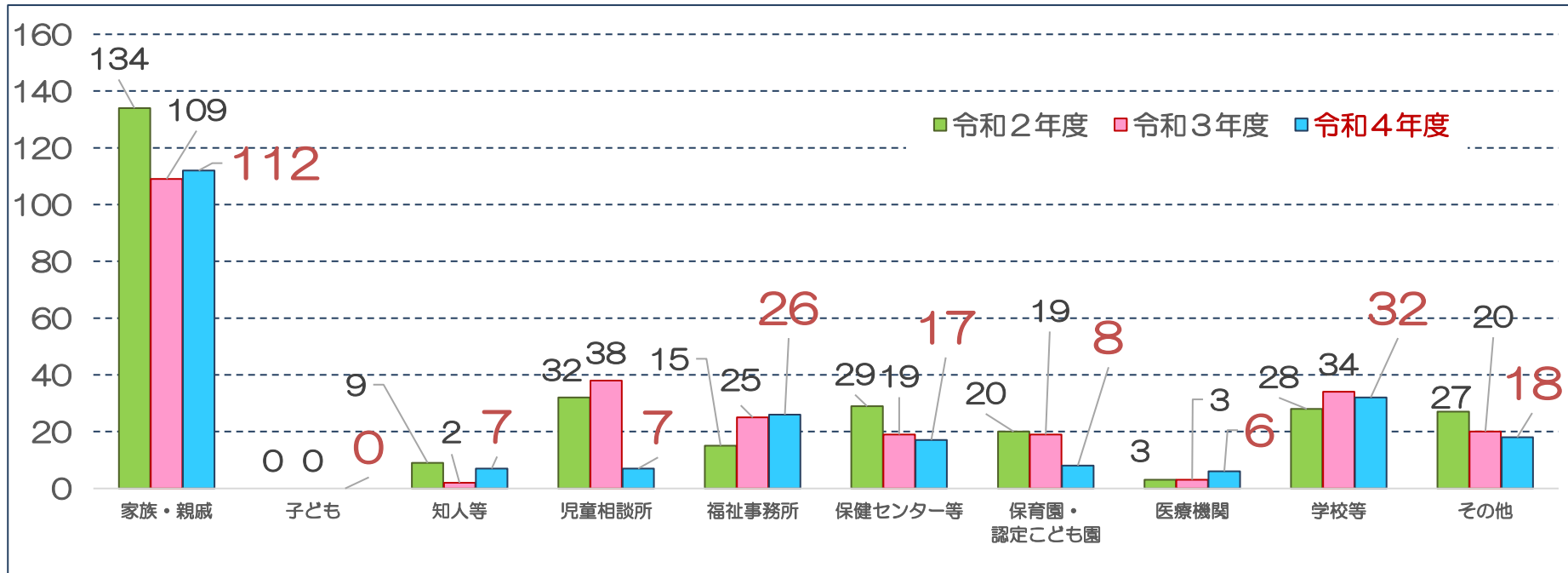


# 子育て応援ステーション児童相談実績④

## 《新規相談経路別》

(単位…人)

	家族 親戚	子ども	知人等	児童 相談所	福祉 事務所	保健セン ター等 市関係課	保育園 認定こども 園	医療機関	学校等	社協等その 他機関	合計
令和2年度	125	0	9	32	15	29	20	3	28	27	297
令和3年度	95	0	2	38	25	19	19	3	34	20	269
令和4年度	112	0	7	7	26	17	8	6	32	18	233
	48.1%	0.0%	3.0%	3.0%	11.2%	7.3%	3.4%	2.6%	13.7%	7.7%	

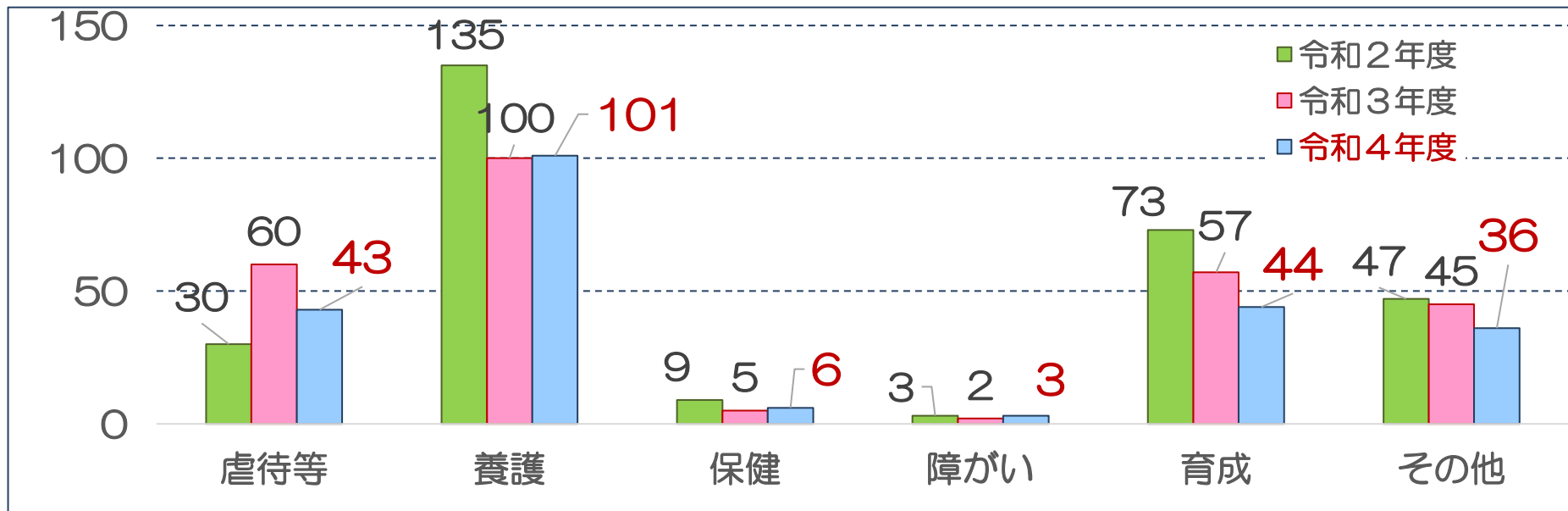


# 子育て応援ステーション児童相談実績⑤

## 《新規相談受付内容》

(単位…人)

	虐待等	養護	保健	障がい	育成 相談	その他 問合せ等	合計
令和2年度	30	135	9	3	73	47	297
令和3年度	60	100	5	2	57	45	269
令和4年度	43 18.4%	101 43.3%	6 2.6%	3 1.3%	44 18.9%	36 15.5%	233



# 子育て応援ステーション児童相談実績⑥

(児童虐待通告)※48時間以内に安全確認した児童

## 《虐待新規通告人数》

(単位…件)

年度 \ 月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
令和2年度	0	0	5	4	4	2	1	3	1	1	0	3	24
令和3年度	2	8	5	1	0	4	2	1	3	1	0	0	27
令和4年度	1	1	1	1	0	1	3	5	2	0	2	0	17

	令和2年度	令和3年度	前年度比
全 国	205,044	207,660	+1.3%
石川県	1,326	1,644	+24%
加賀市	24	27	+12.5%

## 《虐待通告者》 (単位…件)

通告者	保育園	小学校	中学校	高校	サービス 通所	事務所 福祉	関係機関 市・	警察	主任児童委員 ・民生委員	地域子育て 拠点	住民 近隣	匿名	子ども 本人	母	家族	相談支援 専門員	合計
令和2年度	2	2	0	0	3	0	0	3	0	0	1	0	1	10	2	0	24
令和3年度	4	12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	3	0	27
令和4年度	1	13	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	17

# 子育て期の支援(親子スマイリーネット事業)

【目 的】こころの育ちの基礎である乳幼児期の親子を対象に、絵本の読み聞かせを通じて、愛着形成の重要性を伝え、安定した親子関係の基礎づくりを支援すると共に、子どもの心の安心・安全を保障する。

【対象者】**4か月半児健康診査を受ける生後4か月半～5か月児及びその保護者等**  
**(里帰り出産等での市外在住の健診参加者7名を含む)**

期間: 令和4年4月～令和5年3月まで全21回 対 象 児 : R3.11.16生まれ～R4.11.15生まれ 絵本配布数: 318 さくらふれあいルーム・さくら201会議室にて		
健診での配布	加賀市在住の児	305
	市外在住の児	7
訪問・来所での配布	加賀市在住の児	6
不参加(配布できず)	加賀市在住の児	2
おでかけスマイリー(6か月児～未就園児の親子)		
第1回(健康フェスタ)	R4年10月 1日	36組の参加
第2回	R4年12月23日	大雪のため中止
第3回	R5年 3月23日	20組の参加

## 【子育て情報の配信】

絵本のプレゼントと同時に、子育て関係機関のリーフレットや情報紙等を説明し、封筒に入れて配信する。

# 子育て期の支援(児童虐待防止対策支援事業)

## 【目的】

支援が必要にもかかわらず、行政機関や地域の支援につながりにくい家庭に、訪問を通じて育児用品を配布し、保護者が支援を受け入れやすい体制を整え継続的支援を可能にする。※1人上限:8,000円。

実績(支援した世帯数、人数)

◎配布用品...おむつ、おしりふき、粉ミルク、マスク、鉛筆、消しゴム等

	世帯数	人数
令和3年度	33世帯	78人
令和4年度	23世帯	53人

## 子育て短期支援事業<拡充>

児童の保護者の急用・急病時や仕事の都合で夜間・休日に家庭で児童を養育できないときに、児童養護施設または里親で児童の預かりをする制度

<預け先>・伊奈美園(加賀市)、育松園(小松市)、聖霊乳児院(金沢市)

・加賀市内の里親 ※令和4年度より、里親による預かりが可能となった

	令和3年度	令和4年度
ショートステイ	17日	12日
トワイライト(休日)	0日	78日 (うち4日里親預かり)
トワイライト(夜間)	12日	0日

※ショートステイ  
宿泊による児童のお預かり

※トワイライト

○休日:午前8時～午後5時まで

○夜間:

<基本分>午後5時～午後9時まで

<夜間分>午後9時～翌朝まで



# オレンジリボンキャンペーン

【目 的】11月は「児童虐待防止推進月間」として児童虐待のない社会を目指して、全国でキャンペーンが展開される。加賀市においても啓発活動を行い、一人でも多くの市民に「児童虐待防止」に関心をもってもらい、子ども達の笑顔を守る。

- 【内 容】①各種講演会での周知コーナー設置とグッズ配布(合計300セット)  
②商業施設等での街頭キャンペーンにてグッズ配布(合計400セット)  
③一週間の市医療センターでのオレンジ色ライトアップ(入口案内板と正面入口壁面)  
④1か月間の啓発コーナー設置でのグッズ配布(合計680セット)

～アビオシティ加賀正面入口～



～かがにこにこパーク入口～



～中央公園入口～



市医療センター



かが交流プラザさくら



子育て支援課



かがにこにこパーク



こども育成相談センター